

2008 年度

科目名 都市社会学 A	対象学科・学年 人間人社 2 回生	担当者 山口 暁
授業テーマ 都市の生活空間と人間の係り方について		
授業の概要と目標 現代社会の都市への多数の機能の集中と人口の密度の集中は様々な都市問題を発生させている。それらが今や都市住民の生活を圧迫し始めており、また阪神淡路大震災は都市生活の快適さと隣合わせの都市の脆さを現実のものとして人々に見せてくれた。地球のグローバル化と言われる今、自分達の生活を見直すきっかけとなるように都市の意味とその役割について共に考えていきます。		
評価方法 授業への参加度（特に、時間内レポートの評価）課題レポート及び期末テストを含む総合評価		
テキスト 使用しない	著者	出版社
参考書 都市社会学 都市社会の人間関係 都市思想（上、下）	著者 倉沢 進 森岡 清志 西岡 幸治	出版社 アカデミア出版会 放送大学教育振興会 NHK ブックス
授業スケジュール・内容 （前期） 1. はじめに・都市社会学について 2. 都市の概念 3. 都市の発生と本質 4. 都市の景観的特徴 5. 都市の機能的特徴 6. 都市の範囲の問題 7. 人間生態学と都市社会学 8. 都市化とアーバニズム 9. 都市化の時代 10. アーバニズムの理論 11. アーバニズムと都市の生活様式 12. 日本の都市化の問題（1） 13. 日本の過疎化の問題（2） 14. 日本の都市の内部構造 15. 日本都市の類型 以上は、一応の目安です。実際の時間数に応じて前後関連項目を関係づけて講義することもあります。		